

## ごあいさつ



大東商工会議所

会 頭 池 田 實

### 環境と 経済は 一体

大東商工会議所シンボリック・プロジェクト事業は、「私たち大東のシンボルになるような事業はないか」という意見をきっかけに、魅力とメリットのある会議所の創造を目指し、大変熱心な議論が展開されたことに端を発します。

そして諸議論の結果、「環境」というキーワードに目標を定めた当事業は、地域のイメージアップ並びに地域経済の活性化を目的に、今日まで活動を行ってまいりました。

たとえば「昔の夏は、今と違っていた…」ことなどを実感されている方がたくさんおられるのではないのでしょうか。昨今では肌感覚で「なにやら気候がおかしい」ことが認識できますし、ニュースではゲリラ豪雨や竜巻などの気象現象や、それによって発生した災害もよく耳にするようになりました。

このような全地球を覆う気候変動のなか、「経済か、環境か」というどちらかを選択するという感覚はもはや過去の時代のものであると思われるます。低炭素社会の構築に向け、転換期を迎えた世界においては、「環境と経済は一体」として捉える必要があり、まさに環境面での工夫・改善が、経済面での利潤につながる時代を迎えております。

大東商工会議所シンボリック・プロジェクト事業では「環境を意識した経営諸活動へのアプローチが、各々の事業所の更なる活性化につながっていく」という考え方のもと、広く環境経営、環境保全への啓発活動を行ってまいりました。

さて、この環境企業を特集した冊子「環境企業大特集～みんなでつくろうエコタウン大東～」の作成目的は、当事業のこれまでの活動内容を紹介させていただいた記念誌の意味合いと、そして環境を切り口に事業の革新を図ってこられた大東の環境企業をPRさせていただくことにあります。

「環境ビジネス」や「省エネ・環境保全」などの取り組みは、環境負荷の低減だけでなく、技術革新、雇用創出、そして国際競争力の強化など、大きな付加価値を生み出すことにつながります。

大東商工会議所は地域経済発展の役割を果たし、時代を切り開く原動力となるため、今後とも最大限の努力を致す所存でございます。皆様方におかれましては、今後とも絶大なるご支援とご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。